

上海における県産工芸品市場調査(人気ランキング)

- ・2019年2月下旬～3月上旬にかけてインターネット上で300人から結果を回収
- ・回答者は20代～40才が95%以上で、うち女性が75%
- ・調査対象の工芸品から最も欲しいと思った商品を3つ選択
- ・調査時は下記価格を「元」に換算した上で輸入コストを考慮し1.5倍の値段で設定

1位 154 票 2位 84 票 3位 66 票 4位 62 票 5位 41 票



3千～8千円

15.品名:桜シリーズ

近年、琉球ガラス商品の中で急激にファンを増やしている桜シリーズ。女性や子供など生活の中で取り入れやすく、かわいらしい色合いがお土産としても好まれています。



3千～8千円

16.品名:群星シリーズ

琉球ガラスの中で盤石の人気を誇るのがこの群星シリーズ。番光石を原料に使う事で、暗闇やフラッシュで光るといふ、夜の酒席を盛り上げる人気が商品シリーズです。



1万～5万円

12.品名:銀河シリーズ

県伝統工芸士の末吉清一氏の代表作シリーズです。満点の星々をガラスで表現した女性にも好まれ、贈り物にも喜ばれる商品となっております。



1万～5万円

14.品名:水影シリーズ

県伝統工芸士の友利龍氏の代表作シリーズです。イタリアのヴェネチアにて修行経験もある異色の琉球ガラス職人。洗練されていながらも琉球ガラスの特徴も感じられる期待の若手職人の商品です。



3千～5千円

9.パンジー手びねりマグカップ

手びねりで一つ一つ時間をかけて作られたマグカップ。手びねりならではの持ち心地が人気。ホットコーヒーを入れて飲むのに最適。手にフィットする使用感とほっこりする絵柄が人気。



1万～1.5万円

30.品名:首里織クッションカバー

首里織が生産している手織生地のクッションカバーです。高級感のある手織生地をインテリア品として活用した商品です。



5千～2万円

19.品名:tibumiリング

沖縄の植物をモチーフにした金細工アクセサリー。シルバー、K18、真鍮等々の金属を使い、リング、ピアス、プレスレットなど幅広い商品展開を行っております。贈り物、自分使いと幅広いシーンで好まれています。



1万～5万円

13.品名:琉舞シリーズ

県伝統工芸士の上原正氏の代表作シリーズです。沖縄の伝統舞踊で琉球王国時代には冊封使をもてなす為に舞った踊りをイメージした情熱的な作品シリーズとなっております。



10万～15万円

10.品名:花器

琉球ガラスの「現代の名工」である平良恒雄さんの作品を中心にセレクトした選りすぐりの品です。他にも県の伝統工芸士達の入魂の作品がございます。



3千～5千円

7.品名:雑器類

「this is 壺屋」的な商品。元来壺屋焼は生活の雑物として育まれた文化背景がありますので、食器類が豊富に取り揃っております。



2万～3万円

2.品名:大血飾皿(赤絵)

壺屋焼の特徴でもある、赤釉薬を使い絵付けをした飾皿。
人間国宝の金城次郎(故人)によって魚紋や海老紋が壺屋焼の特徴的な柄として認知された。



2万～3万円

27.品名:スポーツバッグ

手織の首里織生地を使い、機能的で使いやすいバックに仕上げた商品。手織生地も耐久性に優れた織り方を開発し、簡単にへたらない仕様となっております。



5千～2万円

17.品名:tibumiネックレス(真鍮)

沖縄の植物をモチーフにした金細工アクセサリー。シルバー、K18、真鍮等々の金属を使い、リング、ピアス、プレスレットなど幅広い商品展開を行っております。贈り物、自分使いと幅広いシーンで好まれています。



3万～5万円

1.品名:シーサー

沖縄では、家の屋根の上や、門原の上に屋敷の守り神として飾られている。
エジプトのスフィンクスから繋がる獅子置物の守り神信仰でもある。



1万円

4.品名:夫婦茶碗

夫婦やカップル向けの贈り物に最適な湯呑セット。作る職人達の個性により様々なデザインのものがあります。

16位 20票



3千~5千円

8.品名:カラカラ(酒器)

沖縄を代表する酒「泡盛」を楽しむための酒器です。是非、泡盛と一緒に求めください。

17位 18票



1.5万円

5.品名:お茶セット

日常のお茶を楽しむ為の急須と湯呑のセット。カジュアルな贈り物や自分使いにおススメの商品です。

18位 16票



5千~2万円

18.品名:芭蕉の葉ピアス

沖縄の植物をモチーフにした金細工アクセサリー。シルバー、K18、真鍮等々の金属を使い、リング、ピアス、ブレスレットなど幅広い商品展開を行っています。贈り物、自分使いと幅広いシーンで好まれています。

19位 15票



1万~8千円

6.品名:中皿飾皿・花器等

手ごろな価格でお買い求め易く、壺屋の様々な伝統技法の商品をお試しいただくには最適なラインです。

20位 15票



10万~20万円

24.品名:テーブルランナー

沖縄伝統の染め物技術である紅型の染をあしらった大型のテーブルランナー。国際会議のテーブルやホテルの会議室など限られた場面でも取り扱われていない商品です。

21位 15票



1.5万~2万円

6.品名:びんがたスポーツウェア

沖縄伝統の染め物技術である紅型のデザインを本格的なスポーツシーンでも取り入れられるように開発されたウェア。撥水や速乾など必要な機能に、スポーツをテーマにデザインされた紅型が新しい表現をした商品。

22位 15票



3千~1万円

29.品名:テーブルマット、花瓶敷

使いやすく買いやすい。沖縄の伝統生地を生活に取り入れるには一番解りやすい商品です。価格も手ごろな商品が多く、何枚も持っても飽きない商品です。

23位 14票



1万~5万円

11.品名:石畳シリーズ

県伝統工芸士の我謝良秀氏の作品です。沖縄の石畳道をイメージした力強く、重厚感のあるシリーズとなっており、酒を嗜む男性に人気の商品となっております。

24位 13票



5千~2万円

22.品名:うるしのアクセサリ

漆器の新しい価値を創造する商品。軽くて高級感があり、ネックレスに限らず、ピアスやリングといった様々なファッションアイテムにラインナップを広げてきている。

25位 12票



7万~10万

3.品名:壺

壺屋焼には様々なデザインの壺があり、水筒、生け花用、水差し、泡盛用と使うシーンによってデザインが産みだされてきた。現代では贈り物として喜ばれている。

26位 11票



5千~2万円

21.品名:うるしのアクセサリ

漆器の新しい価値を創造する商品。軽くて高級感があり、ネックレスに限らず、ピアスやリングといった様々なファッションアイテムにラインナップを広げてきている。

27位 9票



2万円

25.品名:かりゆしsports

県内縫製で伝統工芸生地を使用したポロシャツです。伝統工芸生地の新たな可能性を見つける為に生み出された新しい商品です。

28位 8票



10万~50万円

20.品名:東道盆

中国の接待料理の影響を色濃く受けた琉球の宮廷料理「五段のお取持」の料理を盛る為に作られたお盆。美術品としての価値も高く、オブジェとして利用している方もいる。

29位 8票



1万円

28.品名:名刺入れ

伝統生地産地の多い沖縄では定番の商品。老若男女問わず沖縄で仕事をすることは持っているのでは？と言うぐらい人気の商品です。産地も多いので選ぶデザインも豊富です。

30位 5票



7万~10万円

23.品名:かりゆしウェア

着物文化で生まれた沖縄の織染物は国内では最高級品扱いで着物1着100万円の物もざらにある。その最高級の生地を沖縄のビジネスシーンでは欠かせない「かりゆしウェア」として生じた商品。最高の仕事着として重宝されています。